

2019年3月11日

各位

会社名 デンカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 学
(コード4061:東証第1部)
問合せ先 CSR・広報室長 福岡 智
(電話 03-5290-5511)

経営計画「Denka Value-Up」達成に向けたグループ再編に関するお知らせ (連結子会社「デンカ生研」の吸収合併並びに連結子会社「アクロス商事・YK イノアス」間の合併)

デンカ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本 学)は、2018年4月よりスタートした経営計画「Denka Value-Up」の達成に向けた取り組みの一環として、本日開催の取締役会において、重点分野であるヘルスケア事業の強化並びにグループ商社機能の最適化を目的とし、2020年4月1日付で連結子会社の吸収合併並びに連結子会社間の合併を下記のとおり行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、両案件は、対象グループ各社の取締役会でもそれぞれ決議され、同日、合併に向けた覚書を締結しております。

また、両案件は、完全子会社を対象とする吸収合併並びに連結子会社間の合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. ヘルスケア事業の強化(連結子会社の吸収合併)

(1) 内容

- ・当社とデンカ生研株式会社(以下「デンカ生研」)の合併によるヘルスケア事業の統合。

(2) 統合の背景

- ・デンカグループのヘルスケア事業は、デンカ生研におけるワクチン・検査試薬事業等と、当社の高分子ヒアルロン酸製剤事業・子会社の独アイコン社が有する植物遺伝子組み換え技術によるノロウィルスワクチン等の開発事業・がん遺伝子変異調査事業等に分かれています。
- ・当社は、経営計画「**Denka Value-Up**」においてヘルスケア事業を重点分野の一つと位置付けており、同事業の一層の強化・拡大を目指しています。

(3) 合併の目的

- ・本合併により以下を実現し、経営計画「**Denka Value-Up**」成長戦略のもと「スペシャリティ事業の成長加速化」を強力で押し進め、ヘルスケア事業を発展させます。

① ガバナンス強化

- ・ヘルスケア事業の統合を図ることによりガバナンスを更に強化し、ヘルスケア事業特有のリスクに的確に対応します。

② 意思決定の迅速化

- ・今後予想されるヘルスケア事業の大型投資に対し、デンカグループの企業理念と経営戦略に基づき、より迅速に意思決定を行います。

③ 人事・組織面での相乗効果

- ・統合により、更なる人事交流、組織面での強化を図っていきます。

(4) 合併の要旨

① 合併の日程

合併期日（効力発生日）

2020年4月1日（予定）

※本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併に該当し、デンカ生研においては会社法第784条第1項に規定する略式合併に該当するため、両社とも株主総会による本合併に係る合併契約の承認を得ることなく行います。

② 合併の方式

・当社を存続会社とする吸収合併方式で、デンカ生研は解散いたします。

③ 合併に係る割当ての内容

・当社は、デンカ生研の発行済株式のすべてを所有しているため、本合併による株式その他の金銭等の交付はありません。

④ 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

・デンカ生研は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

(5) 合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
商号	デンカ株式会社	デンカ生研株式会社
所在地	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本 学	代表取締役社長 綾部 光邦
事業内容	有機系素材、無機系素材、電子材料、機能・加工製品等の製造・販売	各種ワクチン・検査試薬等の製造・販売
資本金	36,998百万円	1,000百万円
設立年月日	1915年5月1日	1950年2月11日
発行済株式総数	88,555,840株	8,178,137株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 9.72% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 7.24% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社 3.67% 全国共済農業協同組合連合会(常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社) 3.15% 三井生命保険株式会社(常任代理人 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 2.72%	デンカ株式会社 100%
直前事業年度の財政状態及び経営成績(2018年3月期)		
純資産	171,603百万円	36,612百万円
総資産	367,469百万円	44,741百万円
1株当たり純資産	1,958円04銭	4,476円86銭
売上高	237,833百万円	28,228百万円
営業利益	21,003百万円	6,798百万円
経常利益	22,703百万円	6,212百万円
当期純利益	16,732百万円	4,590百万円
1株当たり当期純利益	190円15銭	561円29銭

(6) 合併後の状況

・本合併後の当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期についての変更はありません。

(7) 今後の見通し

・本合併は完全子会社との合併であり、当社の連結業績への影響は軽微であります。

2. グループ商社機能の最適化（連結子会社間の合併）

(1) 内容

- ・当社連結子会社である株式会社アクロス商事（以下「アクロス商事」）と株式会社YKイノアス（以下「YKイノアス」）の、両社対等の精神での合併によるグループ商社の統合。

(2) 合併の目的

- ・アクロス商事とYKイノアスは、ともに当社グループ内の事業製品を中心に、各種化学製品等を取り扱う商事会社です。本合併により以下を実現し、得意先様に対するサービスのより一層の向上と経営計画「**Denka Value-Up**」への貢献を目指してまいります。
 - ①両社が保有する経営資源の有効活用と経営の効率化
 - ②電子材料や特殊混和材等の販売面でのシナジーの最大化
 - ③国内外の営業力の強化

(3) 合併の要旨

① 合併の日程

合併期日（効力発生日）

2020年4月1日（予定）

※日程および手続の詳細については、今後両社間で協議のうえ決定いたします。

② 合併の方式

- ・アクロス商事を存続会社とする吸収合併方式で、YKイノアスは解散いたします。

③ 合併に係る割当ての内容

- ・アクロス商事およびYKイノアス間で協議のうえ、決定いたします。

(4) 合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
商号	株式会社アクロス商事	株式会社YKイノアス
所在地	東京都港区芝公園二丁目4番1号	東京都文京区湯島三丁目26番9号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杵山 信二	代表取締役社長 宇田川 秀行
事業内容	無機工業製品・有機工業製品および工業樹脂等の販売	工業用原料資材、土木建築材料および内装材料の販売
資本金	1,200百万円	100百万円
設立年月日	1932年4月11日	1954年11月5日
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率	デンカ株式会社 68.47% 日本紙パルプ商事株式会社 13.28% 株式会社みずほ銀行 3.97% 日本土地建物株式会社 3.84% 東亜合成株式会社 2.83%	デンカ株式会社 100.00%
直前事業年度の財政状態及び経営成績（2018年3月期）		
総資産	19,891百万円	11,055百万円
売上高	54,368百万円	25,047百万円
営業利益	211百万円	192百万円
当期純利益	239百万円	85百万円

(5) 合併後の状況

- ・合併期日である2020年4月1日付で、存続会社であるアクロス商事は商号を変更する予定です。
- ・その他の詳細はアクロス商事およびYKイノアス間で協議のうえ、決定いたします。

(6) 今後の見通し

- ・本合併による当社連結業績への影響は軽微であります。

以上